

## 取扱説明書

オーバーヘッドファンタイプイオナイザー

【DTY-HA01】

X904399 Ver.1.2

この度は DTY-HA01 をご購入いただきましてありがとうございます。本機器は高電圧機器として電気設備基準に規定されていませんが、交流高電圧を扱っておりますので、取り扱いに際しまして本取扱説明書を熟読の上、取り扱いにはご注意頂き正しい操作をお願い致します。なお、本書は大切に保管してください。

### 1. 安全上のご注意

#### ⚠ 警告

本製品は非防爆仕様です。可燃性ガスや溶剤を取扱う場所・雰囲気内に設置、使用しないで下さい。着火・爆発の恐れがあります。
放電針には高電圧が印加されますので、指や身体、針金や工具などの導電物を近づけないでください。感電や故障の原因となります。
放電針の先端部が尖っていますので、取扱いには十分注意してください。身体にケガを負う恐れがあります。
本製品の分解、修理、改造は、絶対に行わないでください。事故や故障の原因となります。
配線や設置、点検作業は必ず電源を切った状態で行ってください。事故、感電または故障の原因となります。
その他警告事項は、静電気除去ユニット イオナイザー カタログ(Catalog No.R0003-②)「安全上のご注意」をご参照ください。

#### ⚠ 注意

本製品は高電圧発生装置を内蔵しておりますので、水や油のかかる場所、高温、多湿な場所への設置は避けてください。特に湿度が高く、結露する場所でのご使用は避けてください。
本製品の接地は必ず行ってください。除電特性の悪化、また故障の原因となります。
使用不能また不要になった製品は、産業廃棄物として適切な廃棄処理を行ってください。
配線は正しく行ってください。誤配線や不適切な配線は故障の原因となります。
本製品は高電圧発生装置を内蔵しておりますので、通電中に放電針に金属などを近づけ異常な放電を発生させないでください。周辺機器や本製品の故障及び破損の原因となります。
使用雰囲気中に下記のような物質が含まれている場合は使用できません。 有機溶剤、リン酸エステル系作動油、亜硫酸ガス、塩素ガス、酸類。
放電針の寿命は、使用環境条件により異なります。使用環境が悪い場合（湿度が高い雰囲気など）や放電針の清掃が行われていない場合、性能低下の原因となりますので定期的なメンテナンスが必要となります。
その他注意事項は、静電気除去ユニット イオナイザー カタログ(Catalog No.R0003-②)「安全上のご注意」をご参照ください。

### 2. 概要

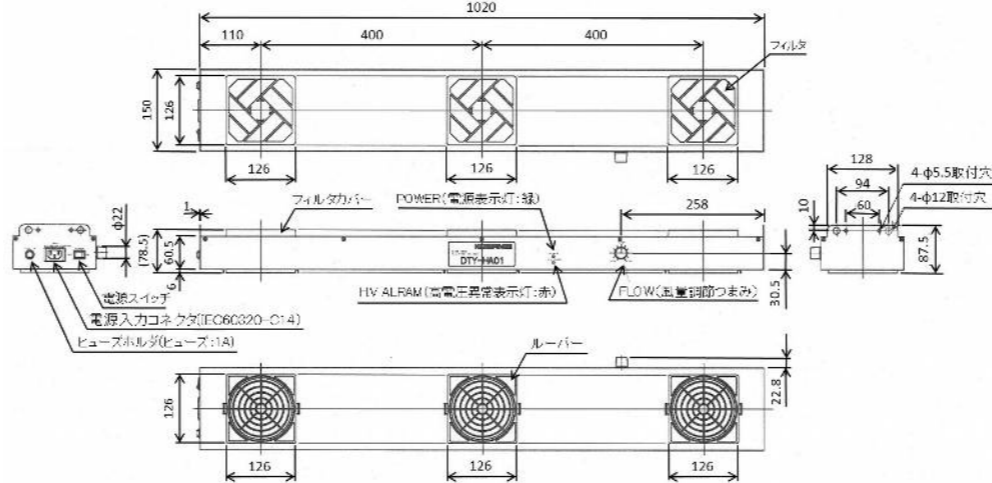
- 本製品は、ファンタイプの静電気除去装置で、離れた所にある帯電体の静電気を除去するイオナイザーです。
- オーバーヘッド型のため、机上での据付スペースを必要とせず、広範囲の除電に適しています。
- 高電圧出力異常をモニターし、表示パネルに示します。
- ルーバーの着脱が簡単で、電極のメンテナンスが手軽にできます。ルーバーを取り外すと、ファンと高電圧出力が停止する安全回路設計です。

### 3. 仕様

仕様一覧	
形式	DTY-HA01
入力電圧	100～240V AC 50/60Hz
消費電力	42VA
ヒューズ	1A
出力電圧	±7,500 V
イオンバランス (注1)	±10 V 以下
除電時間 (注1)	4.0 秒以下
表示	電源表示：緑 / 高電圧出力異常：赤
エアーク流量	2.6～4.0 m³/min × 3 fan
オゾン発生量	0.005 ppm 以下 (吹出口前面 150 mm 中央、風量最小)
使用環境温度	0～40℃
使用環境湿度	15～85% (ただし結露の無いこと)
本体寸法	1020mm(W) × 60.5mm(H) × 150mm(D) (突起部を含まず)
質量	約 5.0 kg
付属品	取扱説明書 (本書)、AC 電源コード、清掃用ブラシ

注1：吹出口中央から距離 450 mm、風量最大時の代表例です。

#### 各部の名称



### 4. 設置

- 本製品の設置は、必ず電源を切ってコンセントを抜いた状態で行ってください。
- 本体両側の取付穴を利用し、チェーンを用いて天井から吊り下げてください。また、ブラケット（取付金具）を用いると、棚型、直立型、スタンド型など、さまざまな設置方法が可能です。  
注1：空気流を妨げないよう設置してください。

### 5. 配線

- 電源コードを本体に取り付け、プラグを交流コンセントに差し込みます。  
※本製品は AC100V～240V に対応しております。ただし付属の電源コードは AC100V 専用（AC125V 以下）となっております。そのため、AC125V を超えて使用する場合には、適合した電源コードを別途ご用意ください。
- 3P プラグをアース付きコンセントに接続してください。変換アダプタを用いて 2P コンセントに接続した場合は、プラグのアース端子を接地してください。接地されていない場合は性能が発揮されない場合があります。

### 6. 操作

- ①本製品側面の電源スイッチを ON にしてください。POWER LED（緑色）が点灯します。このとき電極部にコロナ放電が発生し、空気イオンが生成されます。同時にファンが回転し、除電エアーが正面より吹き出します。
- ②除電エアーの風量は、風量調整つまみを回して調整できます。
- ③前面のモニターパネルに作動状態が表示されます。高電圧出力異常時には H.V ALARM（赤色 LED）が点灯します。
- ④本製品を停止する場合は、電源スイッチを OFF にしてください。

### 7. メンテナンス

- メンテナンス作業は、必ず電源を切ってコンセントを抜いた状態で行ってください。事故や故障の原因となります。
- 放電針先端は尖っていますので、清掃の際は十分注意してください。
- 本製品を長時間使用しますと放電針及びファン周辺が汚れ、除電性能が十分に発揮できなくなり、事故や故障の原因となりますので、定期的にメンテナンスを行ってください。
- メンテナンス時期は使用する環境によって異なりますが、放電針、フィルタ共に 3,000 時間を目安に定期的に清掃を行うことをお勧めします。
- 放電針は消耗品です。放電針を清掃しても除電性能が改善しない場合、放電針ユニットを交換することをお勧めします。放電針の自然磨耗による寿命は 20,000 時間が目安です。
- 放電針ユニット、フィルタを交換の際は下記のものをお求めください。
  - ・放電針ユニット：DTY-ZEM-FA
  - ・フィルタ（6枚）：DTY-ZFR-FA

#### 正面ルーバーの清掃方法

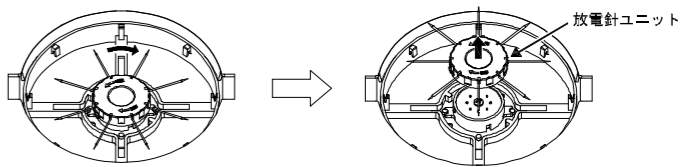
- ①正面ルーバー両側にあるツメを押し、手前に引くようにして正面ルーバーを本体から取り外して、清掃ブラシを用いて清掃します。汚れがひどい場合は、水洗い（中性洗剤使用可）してください。
- ②正面ルーバーを洗浄後、よく乾燥させてから本体に取り付けてください。

#### 放電針の清掃方法

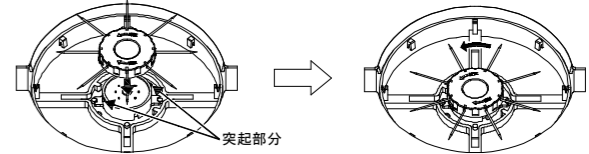
- ①正面ルーバーを本体から取り外します。
- ②付属の清掃ブラシで放電針の先端部に付着したゴミを取り除いてください。汚れがひどい場合は、清掃ブラシにイソプロピルアルコール等の無水アルコールを含ませて清掃することをお勧めします。

#### 放電針ユニットの交換方法

- ①電源プラグを抜き、本体を水平な場所へ移動します。
- ②正面ルーバーを本体から取り外します。
- ③本体を押さえながら放電針ユニットをつまみ、FREE（時計回り）方向へ回して放電針ユニットを外します。



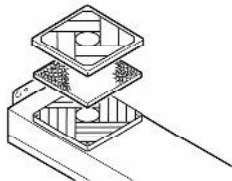
- ④新しい放電針ユニットを用意します。
- ⑤本体の放電針ユニット勘合部分の突起と放電針ユニットの勘合部を合わせて放電針ユニットを押し込み、LOCK（反時計回り）方向へ回して放電針ユニットを本体に取り付けます。



注1：放電針ユニットは確実にロックされるまで回してください。装着が不完全の場合、性能が発揮されません。

#### フィルタの清掃方法

- ①電源が OFF になっていることを確認してください。
- ②本体をしっかりと押さえ、フィルタカバーを外してください。
- ③フィルタの汚れ、目詰まりを取り除きます。汚れがひどい場合は水洗い（中性洗剤使用可）し、その後十分に乾燥してください。
- ④フィルタを取り付けます。



### 8. トラブルシューティング

症状	主な発生原因	対処方法
電源が入らない	電源コード未接続	電源コードを正しく接続してください。
	正面ルーバー未装着	正面ルーバーを装着してください。
H.V ALARM (赤色 LED) 点灯	異常放電	放電針付近に導電性のものが無いか確認してください。
		放電針を清掃してください。それでも改善しない場合は、放電針周辺を清掃してください。
		放電針ユニットが本体へ確実に装着されているか確認してください。
	内部回路の故障	電源を再投入してください。それでも改善しない場合は、最寄りの営業所までご連絡ください。

\*上記項目以外の異常の場合は速やかに電源を切り、お買い上げ店(代理店)または最寄の営業所にご連絡下さい。

※その他、詳細な仕様および注意事項に関してはカタログを参照してください。  
※製品に関するお問い合わせは最寄りの弊社営業所または、下記技術サービスセンターへお問い合わせください。



株式会社コガネイ

技術サービスセンター

TEL<042>383-7172

〒184-8533

東京都小金井市緑町3-11-28